

男女平等月間「全国一斉女性のための労働相談」告知「街宣行動」

6月は、連合「男女平等月間」です。

連合山形6月11日(木)～12日(金)実施の、全国一斉「女性のための労働相談」の告知のため、6月8日(月)「アズ七日町前」で街頭宣伝行動を行いました。

弁士に立った、大泉会長、館内副事務局長、小川副事務局長は「働く女性から、パワーハラスメント、嫌がらせ、セクシュアルハラスメント、そしてマタニティハラスメント」の相談が非常に多くなっている。また、給与や労働条件、身分の突然の変更、解雇などの問題も深刻な状況に有る。決して泣き寝入りをすることなく連合山形フリーダイヤル(0120-154-052)に勇気をもって相談してほしい。」

「今国会でまさに審議されている「安全保障の問題」「労働者保護法の改悪の問題」に私たちはもっと関心を持ち、政府与党は、この国をどうしようとしているのか、国民の生活をどう考えているのか、考えていただきたいなどと訴えました。」

同時に数多くの組合より、街頭で宣伝ビラを市民に手渡し現状を訴えました。



大泉会長



館内副事務局長



宣伝ビラ配布



小川副事務局長